

演 題

書く楽しみ

講 師

かどの えいこ

角野 栄子

作家、日本福祉大学客員教授

定 員

100名

プロフィール

- 1957年 早稲田大学教育学部英語英文学科卒業後、出版社に勤務。
1960年 ブラジルに移住して2年間在住、帰国後絵本、童話の創作を始める。
1981年 『ズボン船長さんの話』（福音館書店）で第4回旺文社児童文学賞
1982年 『おおどろぼうブラブラ氏』でサンケイ児童出版文化賞
1984年 『わたしのママはしずかさん』（偕成社）『ズボン船長さんの話』（福音館書店）で第6回路傍の石文学賞
1985年 『魔女の宅急便』（福音館書店）でIBBY オーナリスト文学賞、第34回小学館文学賞、第23回野間児童文学賞
2003年 紫綬褒章
2011年 巖谷小波文芸賞
2014年 旭日小綬章
2018年 国際アンデルセン賞 作家賞

作 品

『魔女の宅急便』全六巻、『ズボン船長さんの話』『赤ちゃんがやってきた』（福音館）、『おだんごスूप』『シッス船長シリーズ』（偕成社）、『「アッチ コッチ ソッチのちいさなおばけ」シリーズ』、『ちいさな魔女からの手紙』、『角野栄子のちいさなどうわたち全6巻』、『まんまるおつきさまおねがいよう』（ポプラ社）、『大どろぼうブラブラ氏』（講談社）、『ラストラン』、『ナーダという名の少女』、『トンネルの森1945』（角川書店）、『アイウエ動物園シリーズ』（クレヨンハウス）、『ようちえんにいくだもん』、『一年生になるだもん』（文化出版局）、『キキに出会った人びと 魔女の宅急便特別版』（福音館）ほか多数。
新刊に『角野栄子 エブリデイマジック』（平凡社、2019年8月）、『「作家」と「魔女」の集まっちゃった思い出』（KADOKAWA、2019年9月）、『境い目なしの世界』（理論社、2019年9月）がある。

開催日

2019.10.20 SUN 日

場 所

朝日新聞名古屋本社
朝日ホール

（名古屋市中区栄1丁目3-3）

プログラム

- 13:00 ～ 受付開始
13:30 ～ 14:30 記念講演会
14:50 ～ 16:00 第17回高校生福祉文化賞
エッセイコンテスト授賞式

主 催

日本福祉大学、朝日新聞社

後 援

文部科学省、愛知県教育委員会、
日本青年団協議会、日本赤十字社、
朝日新聞厚生文化事業団、
ベネッセグループ（株）進研アド